



2027年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年9月9日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
コード番号 6966 URL <https://www.mitsui-high-tec.com/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 三井 康誠
問合せ先責任者 （役職名） 取締役経営企画本部長 （氏名） 鶴池 正清 TEL 093-614-1111
半期報告書提出予定日 2026年9月9日 配当支払開始予定日 2026年10月8日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2027年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年2月1日～2026年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年1月期中間期	130,672	20.6	11,818	86.2	13,319	122.8	9,943	137.3
2026年1月期中間期	108,334	4.2	6,347	△19.2	5,978	△36.6	4,189	△40.8

（注）包括利益 2027年1月期中間期 13,477百万円（－％） 2026年1月期中間期 1,197百万円（△89.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年1月期中間期	54.41	—
2026年1月期中間期	22.93	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年1月期中間期	267,332	124,889	46.6
2026年1月期	240,994	113,614	47.0

（参考）自己資本 2027年1月期中間期 124,557百万円 2026年1月期 113,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年1月期	—	6.00	—	12.00	18.00
2027年1月期	—	6.00	—	—	—
2027年1月期（予想）	—	—	—	13.00	19.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年1月期の連結業績予想（2026年2月1日～2027年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	272,000	24.6	19,500	54.1	20,000	44.8	14,500	360.0	79.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年1月期中間期	197,334,325株	2026年1月期	197,334,325株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2027年1月期中間期	14,585,010株	2026年1月期	14,584,940株
-------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2027年1月期中間期	182,749,350株	2026年1月期中間期	182,749,766株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注) 当社は、株式給付信託（BBT）を導入しており、期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2027年1月期中間期277,500株、2026年1月期277,500株）が含まれております。また、期中平均株式数（中間期）の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2027年1月期中間期277,500株、2026年1月期中間期277,500株）を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P2「1. 経営成績等の概況（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(中間連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、全体としては緩やかな回復基調にあるものの、米国経済政策の動向や中国経済の減速、中東情勢の緊迫化等により、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、電気自動車(BEV)市場は成長に地域差が見られるものの、ハイブリッド車(HEV)・プラグインハイブリッド車(PHEV)の需要は堅調に推移しました。

半導体業界においては、生成A Iの拡大に伴うデータセンターの投資拡大等が寄与し、レガシー半導体は回復基調となりました。

このような事業環境のもと、当社グループは高度な精密加工技術を核として、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大を図るとともに、顧客ニーズに応えるため、グローバル供給体制の強化を推し進めました。加えて、全グループを挙げて生産性向上、原価低減等に取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は1,306億7千2百万円(前年同期比20.6%増)となり、営業利益は118億1千8百万円(前年同期比86.2%増)となりました。経常利益は、主に外貨建て金融資産の為替差益の影響により、133億1千9百万円(前年同期比122.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は99億4千3百万円(前年同期比137.3%増)となりました。

電動車市場は拡大基調を維持しており、半導体市場においても事業環境の改善が見られます。引き続き市場の動向を注視し、全グループを挙げて収益拡大に取り組んで参ります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型・工作機械)

金型・工作機械事業については、モーターコア向け金型の受注増加に伴い、売上高は63億5千9百万円(前年同期比22.6%増)、営業利益は3億4千1百万円(前年同期比562.7%増)となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、車載・民生向け製品の需要増加及び為替円安により、売上高は387億4千9百万円(前年同期比34.8%増)、営業利益は36億8千3百万円(前年同期比133.3%増)となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、電動車向け駆動・発電用モーターコアの堅調な需要に対応したことにより、売上高は898億8千9百万円(前年同期比16.1%増)、営業利益は89億9千2百万円(前年同期比68.9%増)となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高43億2千5百万円を含めて表示しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年1月期の連結業績予想につきましては、本日(2026年9月9日)公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当中間連結会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,036	53,514
受取手形、売掛金及び契約資産	30,126	37,047
電子記録債権	2,992	3,506
有価証券	5,000	—
商品及び製品	8,206	9,813
仕掛品	3,496	4,293
原材料及び貯蔵品	5,898	7,182
その他	5,050	6,062
貸倒引当金	△18	△18
流動資産合計	108,787	121,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	65,801	74,244
減価償却累計額	△31,808	△33,320
建物及び構築物(純額)	33,993	40,923
機械装置及び運搬具	136,659	141,168
減価償却累計額	△81,601	△85,977
機械装置及び運搬具(純額)	55,057	55,190
工具、器具及び備品	31,189	33,234
減価償却累計額	△26,047	△27,403
工具、器具及び備品(純額)	5,142	5,831
土地	8,589	8,775
使用権資産	1,754	1,858
減価償却累計額	△658	△725
使用権資産(純額)	1,096	1,133
建設仮勘定	21,373	25,504
有形固定資産合計	125,252	137,358
無形固定資産	2,286	3,428
投資その他の資産		
投資有価証券	2,006	2,225
退職給付に係る資産	1,744	1,778
繰延税金資産	657	571
その他	257	567
投資その他の資産合計	4,667	5,143
固定資産合計	132,206	145,930
資産合計	240,994	267,332

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当中間連結会計期間 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,325	30,367
1年内返済予定の長期借入金	18,343	20,510
未払法人税等	2,254	3,338
欧州事業損失引当金	1,739	1,319
役員賞与引当金	—	55
リース債務	40	63
その他	9,159	8,338
流動負債合計	54,862	63,994
固定負債		
長期借入金	68,340	74,350
退職給付に係る負債	130	130
役員株式給付引当金	75	131
欧州事業損失引当金	1,096	684
リース債務	550	546
資産除去債務	—	441
繰延税金負債	2,027	1,947
長期前受金	180	106
その他	116	106
固定負債合計	72,517	78,448
負債合計	127,379	142,443
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	15,251	15,251
利益剰余金	69,925	77,673
自己株式	△3,657	△3,657
株主資本合計	97,923	105,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	921	1,072
為替換算調整勘定	13,938	17,385
退職給付に係る調整累計額	468	429
その他の包括利益累計額合計	15,328	18,887
非支配株主持分	363	331
純資産合計	113,614	124,889
負債純資産合計	240,994	267,332

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年7月31日)
売上高	108,334	130,672
売上原価	92,593	107,648
売上総利益	15,740	23,023
販売費及び一般管理費	9,393	11,205
営業利益	6,347	11,818
営業外収益		
受取利息	325	337
為替差益	—	1,440
デリバティブ評価益	—	38
その他	167	210
営業外収益合計	493	2,026
営業外費用		
支払利息	215	345
為替差損	226	—
デリバティブ評価損	154	—
固定資産除売却損	181	131
その他	83	48
営業外費用合計	861	525
経常利益	5,978	13,319
特別利益		
補助金収入	74	189
為替換算調整勘定取崩益	※ 297	—
特別利益合計	371	189
特別損失		
固定資産圧縮損	32	82
特別損失合計	32	82
税金等調整前中間純利益	6,317	13,426
法人税等	2,130	3,508
中間純利益	4,186	9,918
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△2	△25
親会社株主に帰属する中間純利益	4,189	9,943

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年7月31日)
中間純利益	4,186	9,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	150
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△2,989	3,447
退職給付に係る調整額	21	△38
その他の包括利益合計	△2,988	3,559
中間包括利益	1,197	13,477
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,200	13,502
非支配株主に係る中間包括利益	△2	△25

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 特別利益に含まれる「為替換算調整勘定取崩益」は、ミツイ・ハイテック(ホンコン)リミテッドを連結の範囲から除外したことに伴い、計上したものであります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,174	28,753	77,406	108,334	—	108,334
外部顧客への売上高	2,174	28,753	77,406	108,334	—	108,334
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,012	—	—	3,012	(3,012)	—
計	5,186	28,753	77,406	111,346	(3,012)	108,334
セグメント利益	51	1,578	5,325	6,955	(608)	6,347

(注) 1. セグメント利益の調整額△608百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2026年2月1日 至 2026年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,033	38,749	89,889	130,672	—	130,672
外部顧客への売上高	2,033	38,749	89,889	130,672	—	130,672
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,325	—	—	4,325	(4,325)	—
計	6,359	38,749	89,889	134,998	(4,325)	130,672
セグメント利益	341	3,683	8,992	13,018	(1,199)	11,818

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,199百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。